

卒業アルバム購入のおすすめ ～色あせることのない 思い出をその手に～

締切
3/31(火)

卒業生の皆さんはどんな学生生活を過ごされましたか？ 広国大でのキャンパスライフを満喫されたでしょうか。卒業式を迎え、様々な思い出を胸に社会人として心機一転それぞれの道を行んでいかれることと思います。

卒業アルバムには、入学から卒業にいたるまでの皆さんのキャンパスライフがたくさん詰まっています。10年、20年後このアルバムを開く度に色あせることなく、「あのころ」が鮮明に思い出されることでしょう。卒業アルバム購入希望の方は、株式会社博進堂までご連絡ください。 ☎ 082-838-1545

新型インフルエンザ講演会を開催 「もし新型インフルエンザが流行したら…」

1月14日(水)・15日(木)に、東広島・呉キャンパスにて学生・教職員を対象に講演会を開催しました。講師は、保健医療学部教授 吉田哲也先生と、同学部教授・保健室長 中島正光先生。



新型インフルエンザの発生に備えて、基礎知識や予防策、最低でも2週間程度の食料や日用品、マスク等の備蓄をおこなうこと等のアドバイスがあり、計265名が熱心に聴講しました。

卒業生の皆さん、ご卒業 どうもおめでとうございます。

広島厚生会から

広国大での学生生活はいかがでしたか、充実したものだったでしょうか。

昨秋、学食では初の試みとして「お米を食べようキャンペーン」を実施しました。ご利用された方も多かったと思いますが、今後もビュッフェや焼きたてパン、カウンターでの食券の順番制などいろいろなアイデアを練っています。皆さんは卒業していかれますが、OB・OGとしていつでも食べに戻ってきてくださいね。「しばらく見ないうちに、学食良くなったね」という声を聞かせてもらえるよう、私たちも頑張っていきます。

卒業後も 図書館の利用が出来ます！

図書館から

卒業後も図書館の利用が可能です。ご利用いただけるサービスの内容は、閲覧、館外貸出、文献複写(学内所蔵分)、学園内相互利用です。

卒業後初めて図書館を利用される際に、カウンターにて住所、氏名が確認できる書類(運転免許証等)を提示し、証明写真1枚(新規登録時のみ)を添えて「登録手続き」を行ってください。手続き完了者には、「図書館利用登録証」を後日交付します。図書館の利用は、申請当日から可能です。館外貸出を希望される場合、冊数は5冊以内、期間は2週間以内となります。

建築創造・住環境デザイン学科が 「卒業設計展」を開催!!

2009年3月に卒業する建築創造・住環境デザイン学科の学生39名が、卒業設計で作製した作品を見せられ、呉市にある広支所市民ギャラリー(2月16～19日)および呉市海事歴史科学館(大和ミュージアム)(2月20～22日)の2会場で、卒業設計展を開催しました。この設計展は今年が4回目の開催となり、学生が今日までの様々な設計課題から得た知識や技術の集大成となる作品を多くの方に見ていただくとう企画しているものです。



今回のテーマは「『&』 - Architecture and Design -」。A(建築創造学科)とD(住環境デザイン学科)の頭文字とandの掛け合わせです。andとは、建築創造学科と住環境デザイン学科が共同で設計展を開催し、また4年間の最後となる作品が、社会に提案する最初の作品になることから、「未来へつなげる」という意味が込められています。

卒業設計展の代表者である長島圭佑さん(建築創造学科4年次生)は、「今回は昨年を大きく上回る約800人ももの来場者がありました。これは過去3年間、先輩達が苦勞し開催されてきた設計展が、ようやく一般市民の方々に認知されてきたからだと思っています。この伝統を後輩たちにも引き継いでもらい、また今回新たに出てきた問題点を改善することで、さらに設計展を盛り上げてほしいです」と話していました。



外国人留学生送別会を開催!

今春、本学を旅立つ外国人留学生2名に対し、学生生活を共に過ごした教職員や在学生を交えて卒業の祝いをするため、2月10日(火)、呉阪急ホテルにおいて24名が参加し、送別会を開催しました。



開会に先立ち森永学長が、「時代は日本人や外国人などではなく、個人を見ている。自分自身に磨きをかけ、ますますの活躍を祈っている」と激励。続いて、塚本国際交流センター長から乾杯の発声後、在学中に参加したイベントなどのスライド上映やビンゴゲーム大会を行いました。会場は終始和やかな雰囲気、最後に卒業生を胸上げし、笑顔で会場を後にしました。

大学院修了の楊長雨さん(社会環境科学研究科情報通信学専攻)は、「学部と大学院、合わせて6年間を広島国際大学で勉強してきたが、振り返れば長いようで短かった。初めての留学生活で不安が大きかったですが、大学の先生や職員の方々のおかげで、日本の生活で



の困難を乗り越えることができ、成長できた。これから社会に出て、大学で学んだことを忘れず頑張っていきたい」と力強く語っていました。卒業生のみならずのますますの活躍を期待しています!